

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価 担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	障がい福祉課
	施策	障がい者の自立支援と社会参加の促進		電話番号	087-839-2333
	基本事業	障がい者の社会活動への参加の促進		事業実施主体	市
	事務事業	福祉のまちづくり推進事業		事業期間	平成 20年度～平成 28年度

【事業全体概要】

事業の概要	障がい者の社会活動への参加を促進するため、香川県福祉のまちづくり条例に基づき、市民の誰もが安全かつ円滑に利用できるよう、公共的建築物等の福祉的環境整備を行います。		
29年度概要	特定施設新築等届出書の受付審査		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	市内に特定施設を整備する人
意図(どのような状態にしたいか)	公共的建築物等の福祉環境の整備を促進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
特定施設新築等届出書等の審査件数	件					80

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	特定施設整備主に対する指導および助言数	件	目標値			55		80
			実績値			65		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 届出件数は、特定施設の建築数に左右され、予想がつきにくいことから、これまでの実績に基づき、毎年度約80件前後の届出であると想定している。		(目標達成度)					35点
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 届出に係る指導及び助言書は届出件数と同数であることから、毎年度約80件前後の届出であると想定している。		(目標達成度)					

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[千円]	768	798	815	815
(事業費)	[千円]	30	30	30	30
(職員人件費)	[千円]	738	768	785	785

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
公共的建築物等について、障がい者をはじめ、市民の誰もが安全かつ円滑に利用できるよう、公共的建築物等の福祉的環境の整備が求められている。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
改革案なし			